

## 2011年度 第2回 理事会 報告概要

### <理事（含む地方代表者）会議>

日時；2011年9月10日（土）10：00～12：30

会場；主婦会館プラザエフ

### 各都道府県ソーシャルワーカー協会・支部活動アンケート回答に基づく報告：

北海道から沖縄の各 SW 協会より22年度活動実績、23年度活動計画、課題、要望等の報告があり了承された。

### 協議事項

#### 1. 入退会者承認

入会者13名、退会者13名（即時退会者11名、年度末退会希望者2名）の承認。会員現況も合わせて報告（6月30日現在806名（賛助会員20名を含む））。

#### 2. 2012年新春福祉交流セミナーの実施（案）について

日時：2012年1月7日（土）～8日（日）、場所；大阪ガーデンパレスにて開催。内容は大阪の特異な地域活動実践例の報告を主としたセミナーを企画。更に内容を検討し報告するとされた。

#### 3. 2012年度年次総会・沖縄大会について

会場；沖縄市町村自治会館（那覇空港からモノレール10分）を仮予約済。

日時：2012年5月26日（土）～27日（日）で企画進行している。さらに詳細なプログラム等は次回理事会に提出される。

#### 4. 日本ソーシャルワーカー協会の新展開・構想について

岡本会長より、2012年度に向けて新しい展開・構想を三役（会長・副会長・事務局長）で素案をまとめ、機関誌「ソーシャルワーカー」第11号に掲載した経緯の報告。2011年度は総会決議での事業計画を粛々と実行し、合わせてこの新構想具現化のための準備を進める。

#### 5. 役員人事について

大友崇義氏の常任理事（兼社会福祉提言委員長）の辞任、遠藤久江氏の監事辞任が常任理事会（7月18日）で了承され、本理事会で了承された。

#### 6. 委員会構成の見直し・・・研修委員会の復活

京都総会で、9委員会のうち、研修、倫理、市民活動支援の各委員会を廃止し6委員会（組織強化、社会福祉提言、調査研究、国際、広報/HP、歴史研究）とされたが、研修委員会の復活について、来年度からの新展開・構想における研修の重要性を鑑み、準備段階での活動が必要であるとして、復活が了承された。委員は継続委嘱。また、廃止委員会委員の他委員会への参加について、来年度打診することとされた。

#### 7. 会員名簿作成再承認について

来年度からの新展開・構想において会員名簿の必要性の説明があり、作成の再承認の提案に対し

て、印刷経費、必要部数、希望者のみの配布数、HP 上へのアップ、それからのダウンロード（会員のみ）等を11月の常任理事会で討議し、1月の理事会で結論をだすこととなった。

## 8. その他

### 1) 韓国社会福祉士会と社專協四団体覚書承認について

先の APC 21 会議時に署名された覚書の発効につき「各団体の理事会承認を持って発効する」との但し書きに対し承認された。

### 2) 「国際ソーシャルワーカー連盟の「定義」の吟味と検討に関する報告書～日本国の見解～」について

2000年にモントリオールで採択された「ソーシャルワークの定義」を巡って、各国で議論されていること、先の APC 21 会議時においても John Ang 氏からも意見聴取があったこと、2012年の世界会議で議論されることが予想されることから、JASW としても吟味、検討をしておきたいとして、当面は JASW 国際委員会で会長見解をたたき台として議論するとされた。

### 3) 「日本のソーシャルワークの現状と課題」の英文報告書を作成し、次年度の IFSW 世界会議に提言

岡本会長より、標題の報告書を同志社大学黒木教授とともに1997年に米国出版社で発刊。現在の「現状と課題」を洗い直し、内容については当協会・関係団体等と調整しながら報告書を作成することが了承された。

### 4) 「全国軽費老人ホーム協議会・全国職員研究会議での実践発表の審査・表彰」について

川西副会長が会長を務める右記協議会の実態と動向から JASW との繋がりを構築し、JASW 会員獲得拡大を含め、双方の関係を密にした展開を図りたいとの趣旨から、岡本会長の本協議会・全国職員会議へ招聘する案につき、岡本会長の承諾と公人の立場での参加が了承された。

### 5) 次年度に向けて「ソーシャルワーカー・オブ・ザ・イヤー」の表彰

1年間にソーシャルワークを実践された人の中で、素晴らしい活躍をされた方（JASW 会員を問わず、公的資格の有無に関係ない実践者を対象）を JASW が表彰する企画案について、「ソーシャルワーク」・「ソーシャルワーカー」という語句を広く知らしめる意味においてもこの企画を進めることが意義あるものとされ、更に企画案を検討し、次年の総会で公表することで了承された。

### 6) 海外（シンガポール、タイ国）SW 団体との姉妹提携について

保良副会長より、提案の趣旨、目的、候補国 SW 協会案、内容等の説明の後、提携承認の要請に対し、海外提携先の事情を勘案し、Agreement については詳細に内容検討を必要することとし、海外と提携を進めることの方角性は承認された。

### 7) JASW 主催 海外福祉研修（タイ国）ツアーの実施について

保良副会長より、提案の趣旨、目的、研修内容等、期間等の企画案の詳細な説明があり、とくに高嶺豊沖縄 SW 協会会長（JASW 国際委員長）が同国現状に精通され、かつ人脈を通じての有意義な研修が期待できるとして、実施承認の要請に対し、承認された。

### 8) 沖縄 SW 協会「ソーシャルワーカー養成講座」への共催について

保良副会長より、毎年沖縄SW協会が実施している当該講座は4年目を迎え、過去の成果の報告があり、今年度も同様の講座を開催したいとし、例年とおりのJASWへの共催要請があり、承認された。

#### 9) ピアグループ結成の推進について

保良副会長より、概略説明があつたが、次回理事会の継続議題とされた。

### 報告事項

#### 1. 各種委員会委員継続委嘱について

事務局長より、現行各委員に委嘱した旨報告。

#### 2. 会員現況報告

事務局長より、入退会承認の項で説明のとおり。

#### 3. 2011年度収支予算執行状況（7月31日現在）

事務局長より、報告。（主な点；収入の部：会費収入納入率76%…9月末現在の未納者に催促状を提出（10月）予定。支出の部；事業費執行率24%、事務費執行率34%）

#### 4. APC21会議報告（概要）8月号会報に掲載、

#### 5. 機関誌「ソーシャルワーカー」11号の発刊について

岡本会長より、9月10日発刊したこと。10月号会報と同封配布予定と報告。（当理事会参加者に配付済み）

#### 6. 社会福祉専門職団体協議会（社専協）報告概要

事務局長より、報告。（主な点：社専協幹事団体の変更（MSW協会からPSW協会へ）、APC21会議決算；黒字予想。オークション報告。詳細は割愛。

#### 7. ソーシャルケアサービス従事者研究協議会報告

事務局長より、本協議会の活動：「社会福祉に関する政策勉強会」について報告され、JASWからの参加を期待。明年1月に新年賀詞交歓会の開催予定。

#### 8. その他：役員変更登記、役員等変更届の完了

事務局長から、登記並びに届の完了報告。

以上